

75TH ANNIVERSARY KARIYA



©上野隆文

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA



市制施行75周年記念

東京フィルハーモニー 交響楽団刈谷公演

刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール

2025 **9.28** (日) 開場 14:00 開演 15:00

チケット料金 | S席 6,000円 A席 5,000円

全席指定 (税込) | B席 3,000円 学生席 1,000円

【ご注意事項】※未就学児入場不可／※学生席は刈谷市総合文化センター窓口でのみ販売 (要身分証のご提示)／※チケット購入時に手数料が必要になる場合があります。申込変更・キャンセル不可。／※車いす席をご希望の方は、刈谷市総合文化センターまでお問い合わせください。／※託児サービスあり (有料)。詳細は、特定非営利活動法人 ONE STEP (0566-24-7022) まで。

市民先行 5月17日(土)・18日(日)の10:00～21:00までに、電話(0566-21-7430)または刈谷市総合文化センター窓口での販売。(先着順、S席のみ販売、料金5,000円、1人4枚まで購入可、座席指定不可)

一般発売 6月1日(日) 10:00～

チケット販売 刈谷市総合文化センター 窓口 (10:00～21:00、電話対応不可)
刈谷市総合文化センター オンラインチケットサービス

プレイガイド チケットぴあ [Pコード: 296-132]
ローソンチケット [Lコード: 45245]
刈谷駅前観光案内所 [0566-45-5833]

主催: 刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市総合文化センター (指定管理者 トールツリーグループ)

名古屋駅から20分

JR・名鉄「刈谷駅」直結

刈谷市総合文化センター
KARIYA Cultural Center

アイリス



YUKO
TANAKA

©sajihideyasu

出演

指揮 田中 祐子

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団

コンサートマスター 近藤 薫

プログラム

◇チャイコフスキー

歌劇『エフゲニー・オネーギン』よりポロネーズ

◇チャイコフスキー／バレエ組曲『白鳥の湖』より

◇リムスキー＝コルサコフ／

交響組曲『シェヘラザード』

◇エルガー／行進曲『威風堂々』第1番
(市内中学生との合同演奏)

市制施行75周年記念 東京フィルハーモニー交響楽団刈谷公演

総合文化センターのこけら落とし公演に出演し、3月に刈谷市と連携協定を締結した東京フィルハーモニー交響楽団が、市制施行75周年と刈谷市総合文化センター開館15周年を記念し、再び刈谷に。指揮は名古屋出身の田中祐子氏、コンサートマスターは刈谷市出身の近藤薫氏が務めます。

管弦楽法の大家として知られるリムスキー＝コルサコフが作曲した交響組曲「シェヘラザード」では近藤氏をはじめ、東京フィルハーモニー交響楽団の名手たちの素敵なソロを聴かせてくれます。また、公演の最後に演奏する、行進曲「威風堂々」第1番では、市内中学生との合同演奏も行います。

田中 祐子 (指揮)

平成30年度(第29回)五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2020/21年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2018年4月-2020年8月、オーケストラ・アンサンブル金沢指揮者。愛知教育大学教育学部音楽科卒業、同大学院修了。東京音楽大学指揮科に給費特待生として入学、卒業。東京藝術大学大学院指揮科修士課程首席修了。パリ・エコールノルマル音楽院オーケストラ指揮科高等ディプロム課程修了。東京国際コンクール「指揮」入選、プザンソン国際指揮者コンクールのセミファイナリスト。2012年度独。2013年クロアチア国立歌劇場リエカ管弦楽団に招かれ海外デビュー。NHK交響楽団をはじめ全国各地のオーケストラと共演。2015年藤原歌劇団「椿姫」でオペラデビュー、日本オペラ協会「よさこい節」「静と義経」などを経て、2021年12月アクリエひめじオープニング・池辺晋一郎「千姫」(世界初演)では、第19回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞の受賞へと導いた。その後も日本オペラ協会「源氏物語」、2023年9月、藤原歌劇団「二人のフォスカリ」(於:新国立劇場)、24年2月、倉本聰原作、渡辺俊幸作曲による新作初演オペラ「ニングル」を指揮、更に25年3月の三木稔「静と義経」(新制作)の指揮を託されるなど、オペラ指揮者としても着実に実績を挙げている。2015-16-17年シーズンNHK交響楽団首席指揮者パヴァー・ヤルヴィ公式アシスタント。NHK-Eテレ「クラシック音楽館」、「らららクラシック」やNHK-FM「名曲アルバム」、日テレ「読響シンフォニックライブ」、テレ朝「題名のない音楽会」等、メディア出演多数。



田中 祐子 ©sajihideyasu



東京フィルハーモニー交響楽団 ©上野隆文

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も古い歴史と伝統を誇るオーケストラ。約160名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者にアンドレア・バッティストーネ、桂冠指揮者に尾高忠明、大野和士、ダン・エッティンガー、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフ、アソシエイト・コンダクターにチョン・ミンを擁する。定期演奏会や「渋谷ノ平日ノ休日の午後のコンサート」など、クラシック音楽を広く普及させる自主公演の他、新国立劇場のレギュラーオーケストラとしてオペラ・バレエ演奏、『NHKニューイヤーオペラコンサート』『ブラボー!オーケストラ』『名曲アルバム』『題名のない音楽会』『クラシックTV』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』『いないいないばあ!』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。2020~21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる〜魂のオーケストラ 1年半の闘い〜』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年にBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。また、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。昭和62年度芸術祭賞、平成7年度芸術祭大賞、平成16年度芸術祭優秀賞、また「音楽の未来遺産」三善晃管弦楽作品シリーズ3公演のライヴCD「三善晃の音楽」(カメラータ・トウキョウ/平成20年10月)が平成20年度芸術祭優秀賞を受賞した。他に、昭和59年度に第8回音楽之友社賞と第8回ゆとりすと賞(味の素社)、平成13年度ミュージック・ペンクラブ賞(クラシック部門/日本人アーティスト)、2021年「OPUS KLASSIK 2021」交響曲部門(20-21世紀)、2022年「第20回三菱UFJ信託音楽賞 奨励賞」などを受賞している。

東京フィルハーモニー交響楽団
公式ホームページ・SNS



公式HP



X(旧Twitter)



Instagram

■お問い合わせ

刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center

TEL : 0566-21-7430 (受付 9:00 ~ 21:45)

<https://www.kariya-bunka.jp/>

刈谷市総合文化センター 公式SNS



公式HP



LINE



X(旧Twitter)



Instagram

■アクセス

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104



○鉄道 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分(名古屋駅から20分)

○お車 伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分・刈谷スマートIC、及び豊田ICより約25分